



学校だより

## 子どもの未来をみんなで創る

令和4年 12月号

神奈川県立相模原中央支援学校

師走を迎え、早いもので本年も忙しい気配が漂い始めています。学校内も次年度に向けた検討をすすめる時期になりました。12月1日には、高等部入学者選抜があり、中学部3年の在校生も受検者に交じり緊張した面持ちで選抜に臨んでいました。

11月14日(月)～18日(金)にかけて交流デイを開催することができました。制約のある中で多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。また、銀河の会から「ぎんが屋(駄菓子屋)」の出店協力にも感謝申し上げます。3年越しのカフェプロジェクトも高等部作業班の学習として、来校者の皆様に本格的コーヒーのサービスを行いました。今後、地域との交流も本格再開できるようになればと考えています。

ノジマステラ(女子プロサッカー)様より12月と1月の公式戦のご招待をいただきました。ご家族も一緒にサポーター体験をみんなでしませんか。詳しいお知らせは後日あります。

コロナ感染状況は、増加傾向にあり予断を許しません。引き続き子ども達(ご家庭内)の健康管理等のご協力をお願いします。職員は、12月から当面「高齢者施設等の従業者等に対する検査」を毎週2回実施できることになりました。クラスター対策と感染防止を強化して安心して子ども達に接することができるようになります。(校長 鈴木)



### 中学部 修学旅行

知的部門・視覚部門は、10月6日、7日に山梨方面に行ってきました。初日は「リニア館」でリニアの走行実験や大型ジオラマを楽しみました。「富士山遺産センター」の大きな富士山、「音楽と森の美術館」の噴水ショーもきれいでした。88年ぶりの寒さと話題になった二日目。忍者ショーを観たり、からくり屋敷をあちこち歩いたりした「しのびの里」は、帰ってからのアンケートで一番人気の場所でした。楽しみにしていた「富士急ハイランド」のトーマスランドの乗り物は、やはり楽しかったです。雨天は残念でしたが、山梨名物のほうとう鍋やすき焼き鍋、自分で選んだ富士急の昼食などおいしいものをたくさん食べ、貸し切りの大浴場でゆったり温まり、皆でふかふか布団に寝た、思い出深い修学旅行になりました。

一方肢体部門は、10月27、28日の日程で横浜みなとみらい地区に行ってきました。

スクールバスで横浜まで向かい、おしゃれな洋食屋さんでハンバーグを食べた後、ロープウェイでの空の散歩、高速エレベータに乗ってランドマークタワーの展望フロアで大パノラマを楽しんだり、お土産探しをしたりと盛りだくさん、子どもたちの驚く顔、楽しそうな様子が何度も見られました。さらにホテルでは子どもたち一人ずつ対応してもらいチェックイン体験をしました。

ホテルでの夕飯は、貸し切りの宴会場でゆったりといただき、その後おしゃれなガラス張りのバスルームで入浴を楽しみました。ホテルの部屋からは、観覧車や日本丸が見え、まさに「ザ・ヨコハマ」の景色を楽しむことができました。 中学部3年担任